

【栃木】

○ フォーラム等事業の開催

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
栃木県	日光市	12月	2. 継続	児童虐待防止セミナー	虐待や貧困の中にある子ども達や保護者の理解者を増やし、地域で子どもを育てる支援者を増やすことを目的として実施する。	市民への普及啓発は必要不可欠であり、セミナー受講により児童虐待防止活動に協力する市民が増えているため、継続して実施していく。	健康福祉部人権・男女共同参画課人権推進係	0288-30-7830
栃木県	小山市	随時	2. 継続	「児童虐待防止～子どもの命を守るために～」出前講座の実施	児童虐待防止をテーマとして活動や啓発に意欲的な市民団体等に出張型の講座を開くことで、より深い理解と活動への参加を促す。	特になし	保健福祉部子育て包括支援課家庭児童相談係	0285-22-9854

○ 啓発物品作成・配布

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
栃木県	-	10月30日～11月2日	2. 継続	県庁本館窓全体を使用した、ビッグオレンジリボン掲示	児童虐待防止の普及啓発	特になし	保健福祉部こども政策課	028-623-3061
栃木県	-	10月30日～11月30日	2. 継続	県庁本館1Fにオレンジリボンツリーとモニュメント設置、とちまるくん飾り付け	児童虐待防止の普及啓発	特になし	保健福祉部こども政策課	028-623-3061
栃木県	-	11月6～13日	2. 継続	県庁本館15F展示スペースにて、パネル展示、啓発物品配布等	児童虐待防止の普及啓発	特になし	保健福祉部こども政策課	028-623-3061
栃木県	-	11月1～30日	2. 継続	県庁北別館における懸垂幕掲示	児童虐待防止の普及啓発	特になし	保健福祉部こども政策課	028-623-3061
栃木県	-	通年	2. 継続	職員のオレンジリボン着用(11月は、全職員が着用)	オレンジリボン着用の着用により、児童虐待防止への意識向上を図る。	特になし	保健福祉部こども政策課	028-623-3061
栃木県	宇都宮市	11月	2. 継続	オレンジリボンの着用(市議会議員、民生委員児童委員、学校・保育園職員、市職員等)	「児童虐待防止推進月間」及び児童虐待防止の周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	足利市	随時	2. 継続	保護司会の協力を得てオレンジリボンの作成、随時配布を行う	H26頃より、オレンジリボン運動啓発を目的に実施。民協や関係機関にオレンジリボンを配布し、児童虐待防止・早期発見について啓発を行う。	地域関係機関の関心を高め、通告や相談に至ることが増えており、要保護児童等の発見に繋がっている。	児童家庭課	0284-20-2251
栃木県	足利市	随時	2. 継続	児童虐待防止啓発パンフレットの作成、配布	地域関係機関に啓発パンフレットを配布し、児童虐待に係る関心を高め、地域での理解や通告等の喚起を図る。	地域関係機関の関心を高め、通告や相談に至ることが増えており、要保護児童等の発見に繋がっている。	児童家庭課	0284-20-2251
栃木県	佐野市	8月	2. 継続	市内幼稚園、保育園、小中学校等に虐待防止啓発チラシを配布	虐待防止のため、市内関係機関に啓発チラシを配布し、子育て家庭に対し、子育て相談窓口・虐待通告窓口を周知する。		こども福祉部家庭児童相談課	0283-20-3002
栃木県	佐野市	1月	2. 継続	市内幼稚園、保育園、小中学校等に虐待防止啓発チラシを配布	虐待防止のため、市内関係機関に啓発チラシを配布し、子育て家庭に対し、子育て相談窓口・虐待通告窓口を周知する。		こども福祉部家庭児童相談課	0283-20-3002
栃木県	鹿沼市	11月1日～11月30日	2. 継続	当推進月間の周知について、市役所庁舎壁面に懸垂幕、及び、庁舎入口及び市民情報センター入り口に木製の看板を設置	例年、来庁する市民に対し、児童虐待防止への啓発を実施している。	特になし	こども未来部こども総合サポートセンター	0289-63-2177
栃木県	小山市	11月2日～11月30日	2. 継続	オレンジリボンツリー設置(保健福祉センター玄関・健康医療介護総合支援センター玄関)	子どもたちの明るい未来と児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンをツリーにして市役所内に設置することで、より多くの市民へ取組の啓発を図る。	特になし	保健福祉部子育て包括支援課家庭児童相談係	0285-22-9854
栃木県	小山市	通年	2. 継続	市職員のオレンジリボン着用	子どもたちの明るい未来と児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンをバッジ等に市職員が着用することで、より多くの市民へ取組の啓発を図る。	特になし	保健福祉部子育て包括支援課家庭児童相談係	0285-22-9854
栃木県	小山市	通年	1. 新規	小山市コミュニティバスおーバス等にオレンジリボンステッカーの貼付	子どもたちの明るい未来と児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンをステッカーにし小山市コミュニティバスおーバスに掲示することで、より多くの市民へ取組の啓発を図る。	特になし	保健福祉部子育て包括支援課家庭児童相談係	0285-22-9854
栃木県	小山市	11月1日	2. 継続	乳幼児健診時に配布用の保護者向けパンフレット作成	市の啓発物として、子育て支援制度のほか児童虐待防止と相談先の情報掲載したパンフレットを作成し、月間において児童虐待防止のために配布している。	特になし	保健福祉部子育て包括支援課家庭児童相談係	0285-22-9854
栃木県	小山市	11月2日～11月30日	2. 継続	おやま生まれのオレンジリボンキャンペーンソング『まあるいこころ』の普及活動	おやま生まれのオレンジリボン誕生から、10年の節目の年(H26)に、楽曲を制作した。未来を担う子ども達への応援歌となるよう、楽曲を周知することで、虐待防止のオレンジリボン運動の啓発を図る。	特になし	保健福祉部子育て包括支援課家庭児童相談係	0285-22-9854
栃木県	小山市	11月2日～11月30日	1. 新規	地域包括連携協定先の企業等にて、市作成の児童虐待防止のポスター、チラシ等の啓発物の掲示、配布	金融機関などに啓発活動に参加協力してもらい、より多くの市民へ啓発することを目的とする。	特になし	保健福祉部子育て包括支援課家庭児童相談係	0285-22-9854
栃木県	真岡市	11月1日～30日	2. 継続	・オレンジリボンの作成・配布(市職員、市議会議員、民生委員・児童委員、保育所・幼稚園・小中学校職員など) ・のぼり旗の設置(公共施設、小中学校) ・懸垂幕、横断幕の掲揚(公共施設2箇所)	真岡市しょうがい者優先推進方針に基づき、例年、障害者就労施設に委託してオレンジリボンを作成しているため、月間において児童虐待防止のために配布している。	特になし	健康福祉部こども家庭課家庭相談係	0285-82-1113
栃木県	矢板市	通年	2. 継続	新小学1年生の児童を対象に、児童相談所及び子ども課相談窓口の連絡先を記載した児童虐待防止啓発用下敷きを配布	新小学1年生の児童に相談可能な場所があることの周知及び新小学1年生の子を持つ親への児童虐待防止啓発が目的	特になし	子ども課子育て支援担当	0287-44-3600
栃木県	矢板市	通年	2. 継続	矢板市子育て応援ブック(妊娠時、出生時、転入時に配布)において児童虐待防止啓発	妊娠時からあらかじめ児童虐待防止を周知し、出生時にもあらかじめ周知することにより、自らSOSを出すことのできない乳幼児の子を持つ親への重層的な児童虐待防止啓発が目的	特になし	子ども課子育て支援担当	0287-44-3600
栃木県	那須塩原市	7月1日	2. 継続	児童虐待予防の広報活動として、相談窓口周知用に「小・中学生SOS相談カード」を作成し、学校を通して市内全小中学生に配布。	子どもたちが一人で悩まずいつでも相談できるようにするため。また、子どもたちが発するSOSを早期に受け止めることができるようにするため。	隔年度で市内全小学6年生及び中学2年生に対しアンケートを行っており、平成30年度のアンケート結果では、SOS相談カードがあることは安心であると約半数の児童生徒から回答があった。	子ども未来部子育て支援課子ども・子育て総合センター	0287-46-5537
栃木県	那須塩原市	7月8日	2. 継続	児童虐待防止啓発ポスターを作成し、市内の関係機関やコンビニエンスストアに配布し掲示してもらおう。(コンビニエンスストアには、随時、掲示依頼)	児童虐待を発見した際の連絡先や児童虐待の種類等を掲示することで、虐待の早期発見及び保護者等への虐待防止啓発につなげるため。	特になし	子ども未来部子育て支援課子ども・子育て総合センター	0287-46-5537
栃木県	那須塩原市	10月2日～11月27日	2. 継続	来年度就学する児童を持つ保護者に対し、「こんなふうに言ってもらえたら私は嬉しい」という願いを込めて綴った言葉をたくさん集めた本を配布。	左記の本を来年度就学する児童を持つ保護者へ配布し、読んでいただくことで子どもへの愛情表現や接し方を再確認してもらおうため。	特になし	子ども未来部子育て支援課子ども・子育て総合センター	0287-46-5537
栃木県	さくら市	通年	2. 継続	児童虐待防止啓発物品の配布	困ったことや悩み事を相談しやすい窓口でありたいと思います。また、自己の意識改革の一旦となれば有難いと考えます。	こども政策課家庭支援係	028-681-1125	
栃木県	那須烏山市	11月1日～11月30日	2. 継続	市内幼稚園・小中学校保護者あて虐待防止リーフレットを配布	虐待としつけの違いや虐待が及ぼす影響等が分かるリーフレットを購入し、市内幼稚園・小中学校保護者あて配布している。	虐待周知・防止のためのリーフレットであり、保護者や家庭への意識付けのため重要な役割を果たしていると考えます。	こども課そそで支援グループ	0287-88-7116
栃木県	下野市	11月1日～30日	2. 継続	児童館、子育て支援センター等での啓発グッズ等の配布	児童虐待防止の啓発を促すため、月間においてグッズを配布している。	配布時、市民から虐待への関心についてお声がけいただく等の啓発効果もみられることから、引き続き実施していきたい。	健康福祉部こども福祉課子育て支援グループ	0285-32-8903
栃木県	上三川町	11月	1. 新規	町内の小中学校に依頼し、全家庭に向けて児童虐待に関する啓発品等を配布してもらおう	例年行われている町内イベントにて、啓発品等を配布していたが、新型コロナウイルスの影響によりイベントが中止となってしまったため。	子ども家庭課相談支援係	0285-56-9137	
栃木県	益子町	11月	2. 継続	町作成のリーフレットを学校を通じて保護者あてに配布する。	子育て世代に向けた虐待への関心の普及啓発をねらいとする。	学校に配布を依頼することで、教育関係部署との連携の一助になっていると考える。	民生部健康福祉課要保護児童支援担当	0285-72-8851
栃木県	壬生町	11月	2. 継続	公共機関の窓口にて、啓発用の種子を配る。	189の番号を記載した種子を配布し、189の周知を図る。	昨年度は町のイベントで配布したが、189の存在を知らない人も多かったため、普及に一定の効果が見られた。	こども未来課	0282-81-1831
栃木県	野木町	11月	2. 継続	啓発チラシを作成し、小中学校の児童生徒、幼稚園・保育園に通っている保護者に配布。啓発物品も併せて配布する。また、チラシを地域で回覧する。	特になし	特になし	こども教育課子育て支援係	0280-57-4138
栃木県	野木町	通年	1. 新規	3歳児健診の際に保護者へ啓発物品を配布する。	特になし	特になし	こども教育課子育て支援係	0280-57-4138
栃木県	那須町	11月	2. 継続	役場本庁及びゆめプラザ・那須内にオレンジリボンツリーを設置し、オレンジリボン・チラシを配布	町民に児童虐待防止の理解を図る。	特になし。	こども未来課子育て支援センター	0287-71-1137
栃木県	那珂川町	11月	2. 継続	町職員、町議会議員、民生委員児童委員等へオレンジリボンを配布	例年、推進月間に合わせて児童虐待防止啓発のため着用に関係者へ依頼	特になし	子育て支援課	0287-92-1115

○ 広報誌、テレビ等で周知

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
栃木県	-	11月1日	1. 新規	県政テレビ番組「知っく! なるちっ!」での啓発広報	10月の里親月間と合わせ、児童虐待防止普及啓発と里親制度の理解促進を行う。	特になし	保健福祉部 こども政策課	028-623-3061
栃木県	-	11月12日	1. 新規	県政テレビ番組「県政ひとくちメモ」での啓発広報	児童虐待防止普及啓発と189の周知	特になし	保健福祉部 こども政策課	028-623-3061
栃木県	-	11月21日	1. 新規	県政ラジオ番組「県政ナビ」での啓発広報	児童虐待防止普及啓発と189の周知	特になし	保健福祉部 こども政策課	028-623-3061
栃木県	宇都宮市	11月	2. 継続	ラジオ番組への出演	オレンジリボンキャンペーンの周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	宇都宮市	11月	2. 継続	広報紙への児童虐待防止に関する特集記事の掲載	「児童虐待防止推進月間」及び児童虐待防止の周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	足利市	11月1日	2. 継続	市広報誌で児童虐待防止推進月間及び虐待防止の啓発	全戸配布される広報誌(月1回配布)で、市民に対して児童虐待防止推進月間であることを周知し、児童虐待防止の啓発を図る。	市民の関心を高め、通告や相談に至ることが増えており、要保護児童等の発見に繋がっている。	児童家庭課	0284-20-2251
栃木県	足利市	11月1日~30日	2. 継続	市ホームページにて児童虐待防止推進月間及び虐待防止の啓発	市ホームページで、市民に対して児童虐待防止推進月間であることを周知し、児童虐待防止の啓発を図る。	市民の関心を高め、通告や相談に至ることが増えており、要保護児童等の発見に繋がっている。	児童家庭課	0284-20-2251
栃木県	栃木市	11月	2. 継続	市広報紙、及び市ホームページにて児童虐待防止月間について掲載する。			こども未来部子育て支援課 児童家庭係	0282-21-2226
栃木県	佐野市	8月	2. 継続	市広報誌に虐待防止啓発記事を掲載	虐待防止のため、市広報誌に啓発記事を掲載し、市民に対し、子育て相談窓口・虐待通告窓口を周知する。		こども福祉部 家庭児童相談課	0283-20-3002
栃木県	佐野市	11月	2. 継続	市広報誌に虐待防止啓発記事を掲載	虐待防止のため、市広報誌に啓発記事を掲載し、市民に対し、子育て相談窓口・虐待通告窓口を周知する。		こども福祉部 家庭児童相談課	0283-20-3002
栃木県	鹿沼市	10月26日	2. 継続	市広報紙に児童虐待防止月間について掲載	市民に対し、児童虐待防止に関する啓発を促すとともに相談先についても周知を図っている。	特になし	こども未来部こども総合サポートセンター	0289-63-2177
栃木県	日光市	11月	2. 継続	市広報誌に児童虐待防止特集を掲載する	法改正等新しい知識の周知及び、市民の児童虐待防止への関心を高めるため毎年11月に記事を掲載している。	無し	健康福祉部人権・男女共同参画課人権推進係	0288-30-7830
栃木県	小山市	11月1日	2. 継続	市広報紙において児童虐待防止の周知を図る記事を掲載	11月が児童虐待防止推進月間であることを市民に周知するとともに、家庭相談先や通告先を掲載することで、児童虐待を未然に防ぐことを目的とする。	特になし	保健福祉部 子育て包括支援課 家庭児童相談係	0285-22-9854
栃木県	真岡市	11月中	2. 継続	・広報紙において、児童虐待防止月間に関する記事を掲載 ・市政こよみにおいて、児童虐待防止月間について掲載 ・ホームページにおいて、児童虐待防止月間に関する記事を掲載 ・行政情報番組において、児童虐待防止月間に関する内容を放送	市内全体に児童虐待防止について周知が出来るよう、行政の中での広報手段を全て活用している。	特になし	健康福祉部 こども家庭課 家庭相談係	0285-82-1113
栃木県	大田原市	11月	2. 継続	広報にて児童虐待防止普及啓発を行う	児童虐待防止月間に合わせて市広報にて特集を掲載		子ども幸福課 子ども家庭相談係	0287-23-8921
栃木県	矢板市	11月1日	2. 継続	市広報誌、市が管理運営する公式ホームページや公式アプリ「やいたぶ」において、児童虐待防止月間を周知	児童虐待防止の意義や通告の義務を広く周知することによる児童虐待防止啓発が目的	特になし	子ども課 子育て支援担当	0287-44-3600
栃木県	矢板市	通年	2. 継続	市が管理運営する公式ホームページや公式アプリ「やいたぶ」において児童虐待防止啓発	児童虐待防止の意義や通告の義務を広く周知することによる児童虐待防止啓発が目的	特になし	子ども課 子育て支援担当	0287-44-3600
栃木県	那須塩原市	6月5日	1. 新規	令和2年4月に体罰が法律で禁止されたことを受け、体罰と罰の違い、子どもへの対応方法、相談先等について、市広報誌(6月5日号)で周知・啓発を実施。	体罰が法律で禁止されたこと、子どもへの対応方法等を周知し、児童虐待防止、児童虐待の早期発見、早期対応につなげるため。	特になし	子ども未来部子育て支援課 子ども・子育て総合センター	0287-46-5537
栃木県	那須塩原市	10月20日	2. 継続	11月が児童虐待防止推進月間であることから、本市の児童虐待の現状や児童虐待の種類、児童のSOSへの気づきについて、市広報誌(10月20日号)で記事を掲載していく予定。	本市の児童虐待の現状等を掲載し、市民の関心を高め、児童虐待の早期発見、早期対応につなげるため。また、虐待防止へつなげるため。	特になし	子ども未来部子育て支援課 子ども・子育て総合センター	0287-46-5537
栃木県	さくら市	11月1日	2. 継続	市広報誌に児童虐待防止関連の記事を掲載	困ったことや悩み事を相談しやすい窓口でありたいと思います。また、自己の意識改革の一旦となれば有難いと考えます。		こども政策課 家庭支援係	028-681-1125
栃木県	那須烏山市	11月1日	2. 継続	市お知らせ版やホームページで虐待防止月間等の周知	児童虐待に対する関心と理解が得られるよう、虐待内容等を周知している。	特になし。	こども課そとで支援グループ	0287-88-7116
栃木県	下野市	11月1日	2. 継続	市広報紙・ホームページにて児童虐待防止月間の記事を掲載	児童虐待防止の周知のために活用している。	広報やホームページを見た市民から問い合わせがある等啓発効果があるため、今後も継続したい。	健康福祉部こども福祉課 子育て支援グループ	0285-32-8903
栃木県	上三川町	11月	2. 継続	町広報誌において、児童虐待防止に関する記事を掲載			子ども家庭課 相談支援係	0285-56-9137
栃木県	益子町	11月1日~12月31日	2. 継続	町の広報誌で児童虐待防止推進月間の取組を周知	幅広い層へ虐待についての意識を啓発する	特になし	民生部健康福祉課要保護児童支援担当	0285-72-8851
栃木県	市貝町	11月	2. 継続	広報11月号に児童虐待についての記事を掲載			市貝町こども未来課	0285-68-1119
栃木県	芳賀町	11月	1. 新規	町広報誌に特集ページとして町の取り組みを掲載する	町民に興味関心を持ってもらい、必要時通告できるような情報提供をする。		住民生活部子育て支援課 児童福祉係	028-677-1333
栃木県	壬生町	11月	2. 継続	広報誌11月号に虐待についての内容を載せる	広報誌に令和2年度の標語入りポスターを載せ、周知・啓発を図る。	特になし	こども未来課	0282-81-1831
栃木県	野木町	11月	2. 継続	町広報紙、HPに児童虐待防止に関する内容を掲載し啓発を実施。	特になし	特になし	こども教育課 子育て支援係	0280-57-4138
栃木県	高根沢町	11月1日~11月30日	2. 継続	町広報誌やHPにて、児童虐待通告制度や相談窓口に関する周知を図る。	早期発見及び予防の観点から、月間に合わせ広報誌とHPに通告の必要性や相談機関について掲載し、住民への啓発を促進するものである。	特になし	こどもみらい課 養育支援係	028-675-6466
栃木県	高根沢町	11月1日~11月30日	1. 新規	栃木県データ放送にて、児童虐待を発見した場合の相談窓口や通告機関に関するテロップを流す。(具体的内容は検討中)	早期発見及び予防の観点から、通告の必要性と通告先に関する町民向け周知を図るものである。	特になし	こどもみらい課 養育支援係	028-675-6466
栃木県	那須町	11月	2. 継続	町広報誌・町フェイスブックにおいて、児童虐待防止に関する記事を掲載	町民に児童虐待防止の理解を図る。	特になし。	こども未来課 子育て支援センター	0287-71-1137
栃木県	那珂川町	11月	2. 継続	町広報誌、ケーブルテレビ文字放送を活用し児童虐待防止の啓発	例年、推進月間に合わせて児童虐待防止に関する記事を掲載	特になし	子育て支援課	0287-92-1115

○ 民間企業等とのタイアップ

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
栃木県	矢板市	通年	2. 継続	矢板市内の商業施設や道の駅やいた、矢板駅、片岡駅などの公共機関に児童虐待防止啓発ポスターを掲示し、啓発活動を実施	児童虐待防止の意義や通告の義務を広く周知することによる児童虐待防止啓発が目的	特になし	子ども課 子育て支援担当	0287-44-3600

○ その他

都道府県	市区町村	実施(予定)期間・日	新規/継続	具体的内容(テーマ・開催場所等)	経緯/事業目的	評価等	担当部署名	問合せ先
栃木県	宇都宮市	8月1日~8月16日	1. 新規	宇都宮タワーを、「DV根絶」のシンボルであるパープルリボンと、「児童虐待防止」のシンボルであるオレンジリボンをイメージしてライトアップ。	新型コロナウイルス感染症に伴う生活不安・ストレスなどから、配偶者からの暴力等(DV)や児童虐待の増加・深刻化が懸念されていることから、DVや児童虐待根絶への意識向上を図る。	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	宇都宮市	11月	2. 継続	市庁舎、地区市民センター等、計40施設へののぼり旗設置	「児童虐待防止推進月間」及び児童虐待防止の周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	宇都宮市	11月	2. 継続	市役所の庁舎の北側の窓を活用して、大きなオレンジリボンを掲出	「児童虐待防止推進月間」及び児童虐待防止の周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390

栃木県	宇都宮市	11月	2. 継続	市庁舎へのオレンジリボンツリー設置(1階サブホール, 2階展示スペース)	「児童虐待防止推進月間」及び児童虐待防止の周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	宇都宮市	11月	2. 継続	虐待防止に関する庁内放送の実施(1日2回)	「児童虐待防止推進月間」及び児童虐待防止の周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	宇都宮市	11月	2. 継続	本庁舎でのオレンジリボンキャンペーンブース設置(1階サブホール, 2階展示スペース)	「児童虐待防止推進月間」及び児童虐待防止の周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	宇都宮市	11月	1. 新規	本庁舎正面での児童虐待防止推進における垂れ幕, フラッグの掲出	「児童虐待防止推進月間」及び児童虐待防止の周知啓発	特になし	子ども部子ども家庭課 子ども家庭支援室相談グループ	028-632-2390
栃木県	下野市	11月1日~30日	2. 継続	市庁舎にのぼり旗, オレンジリボンのツリーを設置	月間に庁舎内に3ヶ所メインロビーに設置している。	特になし	健康福祉部こども福祉課 子育て支援グループ	0285-32-8903
栃木県	芳賀町	11月	1. 新規	役場職員がオレンジリボンを身に着ける	役場職員の意識向上と来庁者対応時に話題になり、啓発になることを目的とする。		住民生活部子育て支援課 児童福祉係	028-677-1333
栃木県	芳賀町	11月	2. 継続	健康カレンダーの11月に189ダイヤルの周知や子育ての工夫について掲載する	町民に興味関心を持ってもらい、必要時通告できるよう情報提供をする。		住民生活部子育て支援課 児童福祉係	028-677-1333
栃木県	塩谷町	11月	2. 継続	町HPで児童虐待防止に関する周知を図っている。	町民に啓発を促すため、児童虐待月間の周知を町HPに掲載している。	特になし	塩谷町 保健福祉課	0287-45-1119
栃木県	高根沢町	通年	2. 継続	オレンジリボンの全庁職員の着用	住民向け啓発と職員一人ひとりの意識向上	特になし	こどもみらい課 養育支援係	028-675-6466